

分野：②

## 上谷沼の草原を学ぶ

環境アドバイザー

貴家 章子

対象

川口市立芝西小学校3年 70名

所要時間



13:40~15:00

場所

上谷沼調節池

実施時期

令和3年10月15日

## 概要

秋の上谷沼の草原の生き物に触れる。  
上谷沼ビンゴ。(アドバイザーが作成)  
生き物のいる条件。  
生き物が食べたり食べられたりしていること。

プログラムの  
ねらい

- ・生き物探しを通して、実際に生き物に触れ、豊かな自然を感じる。
- ・ビンゴを実施することで、見つける楽しさや大変さを知る。
- ・クイズに解答することで、自然に対するマナーやルールを確かめる。
- ・上谷沼がどんな場所か、学校の庭を考えるお手本とする。

## プログラムの内容

## 1 導入 (10分)

スタッフの自己紹介 活動の注意事項 今日の目的 スケジュール 写真撮影の了解 など手際よく内容をすすめる。

## 2 昆虫を見つけよう (15分) 生き物のいる条件を考えさせるきっかけとして

- ・昆虫の紹介 こんなの見つかるかな？
- ・どんなところにいた？ 生き物のいる条件3つ 発表 食べ物、水、すみか

## 3 ビンゴと昆虫・植物観察 (25分)

- ・ビンゴの説明 (植物や動物など自然に関する発見してほしいことが並べてある)
- ・ビンゴができたら、昆虫を採集 OK  
スタッフも草原に入って児童を見守り、質問に答える。

## 4 捕まえた昆虫の発表とビンゴの確認など (20分)

- ・捕まえた昆虫の名まえの発表
- ・捕まえた昆虫のケースへの入れ方やあらかじめ草を入れておく事を伝えた。
- ・クイズ 自然に対するマナーやルールを確かめる。

## 5 まとめ (10分)

- ・生き物が食べられたり食べたりしていることを理解する。
- ・自分の学校の庭をどのようにしたらいいかを考える授業の予告を聞く。

受講者の反応 何より昆虫や植物の採集や観察に楽しく活動する児童が多く見られた。昆虫に触れることが初めてという児童も多かった。マナーやルールに関しても真剣に考えてくれた。

# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



何がとれた？

1匹のハチに出会ったら急に動かず様子を見て下さい。  
そうすれば大丈夫です。

